



真野

快挙 バウンドテニス全国大会出場決定

5月1日(日)、新潟市北地区スポーツセンターで「第十回新潟県バウンドテニス選手権大会」が行われました。女子シングルスで羽二生弘美さんが準優勝、本間日出子さんが三位。女子フリーダブルスで本間さん・羽二生さんペアが準優勝という見事な成績をおさめました。

二人は7月10日(日)、11日(月)の両日、東京体育館で開催される「第23回全日本バウンドテニス選手権大会」に出場します。大会本番に向けて、週二回の練習のほか県の強化合宿へ参加するなど、練習にも熱が入っています。全国大会でも二人の力をあわせて頑張ってほしいと思います。



本間日出子さん



羽二生弘美さん

大会の雰囲気を楽しみながらも、二人の力を精一杯発揮して頑張りたい。

全国から勝ち抜いてきた人たちと、試合を通じて大会の雰囲気を実感してください。



真野

佐渡陸上競技選手権大会

5月1日(日)、真野陸上競技場を会場に「佐渡陸上競技選手権大会」が開催されました。

大会には、小学五年生から一般まで約700人の選手が参加しました。選手たちは日頃の練習の成果を存分に発揮し、トラックとフィールドの各種目では熱い戦いが繰り広げられました。また、天候にも恵まれて好記録が続出しました。



新穂

佐渡養護学校創立20周年記念・新星学園合同大運動会

5月28日(土)晴れ渡る空の下、「みんなで応援! いけいけゴー! ゴー! 優勝めざしてハッスル! ハッスル!」とスローガンが掲げられて今年で創立20周年を迎えた佐渡養護学校と新星学園の合同大運動会が行われました。



応援合戦で競うのは、今回が初めての試みということもあり、周囲までが楽しめるようなアイディアで満載です。団長をはじめ選手たちは5月はじめから積み重ねた練習の成果と勝利への燃え上がりを見せました。また、保護者や卒業生、高校生ボランティア、地域の方々などが参加しての交流種目にはおよそ300人も集まり、みんなのところがひとつになった記念すべき運動会となりました。



真野

全佐渡お花見俳句大会

4月29日(祝)、真野老人福祉センター寿楽荘を会場に「全佐渡お花見俳句大会」が開催されました。



今年で28回をむかえるこの大会には、全国と島内の俳句愛好家からおよそ500句の俳句が寄せられました。会場では、事前に選者の先生方に選句された入選者に表彰状が送られました。その後、東京から七田谷まりうす先生を招き、講演会が行われました。

講演会では、選句された句を一句一句丁寧に講評したり、俳句をつくるコツなども話され、熱心にメモをとる参加者の姿も見られました。

最後に、当日句入選作品の表彰が行われ、大会は盛会のうちに終わりました。